



# 神奈川県東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2016-2017年度 第17週報 No. 1953 2016年(平成28年) 11月4日 第1953回 例会記録 11月11日発行

### 本日〈11月11日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 和食弁当
- ◆ 卓 話 「横浜の女性の活躍支援について」  
横浜市議員、YOKOHAMAシルク会スペシャルパートナー  
高橋 徳美 様  
(紹介者 但野真実子 会員)

<< 本日のBGM >>  
アルバム「MEMORIES OF NEW YORK」より



PHOTO 加野亮一 会員

**司 会** 白鳥 厚夫 副幹事

**点 鐘** 植田 清司 会長

**四つのテスト** 横溝 亘 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

**斉 唱** 「君が代」「奉仕の理想」  
ソングリーダー 澁谷 高弘 会員

#### 臨時総会

本日、会長(次々年度)及び2017-18年度の役員、理事の指名方法について、指名委員会によるものと決定しました。

#### ゲスト紹介

金 英奎 様 (第2750地区米山学友会会長)  
小野邊 薫 様 (地区米山学友副委員長・横浜あざみRC)  
桑原 薫 様 (横浜港北RC)  
ガンスフ・ゲレル 様 (米山奨学生)

**ビジター紹介** 神奈川RC 樋口 明 様  
神奈川RC 佐々木淳子 様  
横浜鶴見西RC 反田 照久 様

#### 特別行事

◆米山奨学金贈呈 米山奨学生 ガンスフ ゲレル 様  
こんにちは。11月になって朝布団から出たくなくなってきました。今は修士論文の研究を頑張っている途中ですが、残り少ない学生生活も楽しみたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

2016-2017年度 RI会長 ジョン F. ジャーム



第2590地区 ガバナー 高良 明

|              |               |
|--------------|---------------|
| 会 長 植田 清司    | 会 計 白井 康夫     |
| 会長エレクト 矢野 修二 | 副 会 計 河野 明光   |
| 副 会 長 西山 潔   | S A A 田中 龍太郎  |
| 副 会 長 伊東 英紀  | 副 S A A 茂木 知子 |
| 幹 事 小山 市康    | 副 S A A 吉田 隆男 |
| 副 幹 事 白鳥 厚夫  | クラブ会報 加野 亮一   |

**例会日** 毎週金曜日 0:30~1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)  
**例会場** ホテルキャメロットジャパン  
**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>  
**E-mail** [kerc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kerc@beach.ocn.ne.jp)

**事務局** ホテルキャメロットジャパン内  
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555  
**創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日



### 結婚記念日祝

横溝 亘 会員 (11月4日)  
 伊澤 政宏 会員 (11月5日)  
 白鳥 厚夫 会員 (11月7日)



### 会長報告

植田 清司 会長

- 9月20日、第2590地区ポリオ撲滅チャリティーゴルフ大会が開催され、当クラブから4名が参加致しました。お礼状が届いておりますの回覧致します。

### 幹事報告

小山 市康 幹事

- 矢野会員ご令室様の『偲ぶ会』のご案内を事務局より発信しております。本日が締め切りとなりますので、事務局宛に出欠のお返事をお願い致します。

日時 11月13日(日) 受付10時より 開始11時より

場所 ホテルキャメロットジャパン 4F

- 本日、例会終了後に職業奉仕によるクラブフォーラムを開催致します。大勢の出席をお願い致します。

場所 ジュビリーⅢ

- 次週例会終了後に11月度定例理事会を開催致します。
- 次週11月11日、12日は地区大会がパシフィコ横浜にて開催されます。その為、11日(金)は植田会長と私は例会欠席になりますので、西山副会長に点鐘をお願い致します。

- RAC主催第47回地区年次大会開催案内が来ておりますので回覧致します。
- 神奈川RCから卓話の案内が来ておりますので回覧致します。

### 委員会報告

雑誌委員会 委員長 田口健太郎

ロータリーの友 2016年11月号 紹介

#### 【横組み】

「特集 難民にシェルターを」

「日本のポリオ」

「心は共に」

#### 【縦組み】

「友愛の広場」

「ロータリーアットワーク」

上記の他、興味深い記事が掲載されておりますので、ご覧いただければ幸いです。

### スマイルボックス

吉田 隆男 副SAA

地区米山学友委員会 副委員長 小野邊薫様(横浜あざみRC)

本日は、米山月間卓話の随員として参りました。これからよろしくご指導頂けます様、お願い致します。

横浜港北RC 桑原 薫様 本日はお世話になります。

横浜鶴見西RC 反田照久様 気持ち良い秋晴れの中の例会、本日はよろしくお祈りします。

神奈川RC 樋口 明様 RLIパート1がなんとか終わりました。ディスカッションリーダーの吉田さん、お疲れ様でした。ご参加頂きました小山幹事、山田さん、金森さん、ありがとうございました。パート2、パート3も宜しくお祈り致します。

伊澤政宏君 結婚祝い、ありがとうございます。11月5日で48年目になります。

横溝 亘君 結婚祝い、ありがとうございます。桑原様、本日のフォーラム、宜しくお祈り致します。

白鳥厚夫君 結婚祝い、ありがとうございます。一句、「愛妻の声を振り切り もう一杯！」。

植田清司君 ①桑原薫様、本日のクラブフォーラム、宜しくお祈り致します。②金英奎様、本日の卓話、宜しくお祈り致します。

山田正憲君 先日のロータリーリーダーシップ・インスティテュートに参加の皆様、お疲れ様でした。吉田さん、ファシリテーター大変でしたね。

天野公史君 ①金君、卓話快く引き受けて下さり、ありがとうございます。②桑原さん、フォーラムありがとうございます。

③樋口さん、小野邊さん、反田さん、お世話になります。

金森欣一君 金様、本日は卓話を宜しくお祈り致します。楽しみにしております。

吉田隆男君 昨日は、天気恵まれ、一日中畑仕事をしました。腰が痛いです。

|       |     |          |
|-------|-----|----------|
| 11月4日 | 12件 | 37,500円  |
| 本年度累計 |     | 745,368円 |

## 出席報告

但野真実子 出席委員長

|       |        |          |        |
|-------|--------|----------|--------|
| 会員総数  | 50名    | (30+20)名 |        |
| 出席会員数 | 36名    | (22+14)名 |        |
| 出席率   | 81.82% |          |        |
| ゲスト   | 4名     | ビジター     | 3名     |
| 前回補正後 | 82.61% | 前々回補正後   | 91.11% |

## 日本の印象

第2750地区米山学友会 会長 金 英奎 様  
(紹介者 金森 欣一 会員)



皆様の前で卓話できること大変光栄でございます。本日は日本の印象をテーマに卓話させていただきます。

私は中国でドラえもん、一休さんを見て育った世代です。幼い頃、日本は礼儀正しい、清い、とても美しい国でした。

しかし、学校に入り、幼い頃受けた日本の印象は少しずつ変わりました。また、多くの戦争ドラマを見ているうちに、日本を疑う目で見えるようにまじりました。

大学に入り、ある歴史の先生に出会い、日本の一般国民が平和のために大きく貢献したことを知りました。お蔭で、やっと日本の一般国民と戦争の時の軍人の姿を分けて考えるようになりました。大学を卒業した後、自分の目で日本の国を確かめた気持ちが高まり、日本の留学を決意しました。

来日当初は毎週60時間のアルバイトをしなければならなかったため、勉強する時間が殆どなかったです。そこで限られた時間を最大限に利用するように工夫しました。全ての移動時間には必ず日本のラジオを聞き、授業中には先生が嫌になるほど私は質問をするなど、日本語勉強に必死に取り組みました。結果、同級生60人の中で唯一学費免除になり、ロータリー米山奨学生に選ばれました。

ロータリー米山奨学生になったお蔭で、学業に集中することができ、初めて感謝・恩返し、奉仕の考えが芽生えてきたと思います。

現在、米山学友になって各地区の米山学友と積極的に交流しています。ほぼ全ての米山学友はロータリーに感謝の気持ちを持っているし、様々な形で恩返しをしたい熱い思いを持っています。

私はロータリーに出会ったお蔭で、感謝・恩返し等の思いを持って、日本が大好きになりました。また、ロータリーのお蔭で日本の印象を幼い頃の日本の印象に戻すことができました。

今後ロータリーとのご縁を大切にしながら、自分の国或は他の国にも、日本の良さを伝えるように一生懸命努力して行きたいです。ご清聴どうもありがとうございます。

## 職業奉仕クラブフォーラム開催

テーマ「奥深い“四つのテスト”」

11月4日（金）例会終了後に、職業奉仕による第2回クラブフォーラムが開催されました。

講師に横浜港北RC桑原薫様をお招きし、職業倫理の基本である“四つのテスト”の奥深さについてお話を頂きました。



## ロータリーニュース

ロータリーの「世界ポリオデー」イベント  
ポリオ撲滅のメッセージを全世界に発信

「世界ポリオデー」にあたる10月24日、アトランタにある米国疾病対策センター（CDC）本部でロータリーとCDC主催による特別イベントが開かれ、世界の保健専門家と著名人が出席しました。『タイム』誌の総合監修者、ジェフリー・クルーガー氏が司会を務め、200人以上が出席したこのイベントは、ライブ動画で全世界に配信されました。

## ポリオ撲滅活動の進展を報告

今年8月、ポリオ症例ゼロを2年間維持したかと思われたナイジェリアで新たなポリオ発症が確認され、ロータリーをはじめポリオ撲滅に取り組んできた諸団体にとっては大きな打撃となりました。これらの症例は、最近までボコハラムの支配下にあったナイジェリア北部のボルノ州から報告されたものです。

世界保健機関（WHO）は、この地域に5年間、ウイルスが存在していたと見ていますが、世界的にはポリオ症例数は確実に減っています。

クルーガー氏との対談Q&Aで、CDC所長のトム・フリーデン氏がポリオ撲滅の進展について語りました。

「現在、ポリオ症例数も、発症者が出ている地域の数も、歴史上最も少なくなっている」とフリーデン氏。全世界の症例数は、今年わずかに27件。昨年同時期での数は51件でした。

ナイジェリアでの新たな症例を受け、ロータリーとパートナー団体は、ナイジェリア政府、チャド、カメルーン、中央アフリカ共和国と協力してさらに活動を強化。経口ワクチンと不活化ワクチンの両方を使って約100万人の子どもへの予防接種キャンペーンを緊急に実施しました。

「新たな症例が確認されたのは、サーベイランス（監視活動）が継続して行われていることの証拠」とフリードマン氏は話します。

「さらに症例が確認されたとしても、それは驚くことではありません。監視が行き届いていれば、それだけポリオ症例の発見につながるからです」

アフガニスタンとパキスタンでは撲滅活動が引き続き成果を挙げています。アフガニスタンでは、2016年現時点までの症例数を昨年と比べると13件から8件に減少、パキスタンでも38件から15件に減少しています。

フリーデン氏は、過去に予防接種が行き届いていなかった子どもたちにワクチンを投与するパキスタンでの画期的な取り組みにも触れました。これには、国境や州境、大都市への境界付近でのワクチン投与所の設置や、ワクチン投与者チームに携帯電話を提供してデータを迅速に保健センターに送信するロータリーの活動も含まれています。「ウイルスを囲って封じ込めなければならぬ」とフリーデン氏は加えます。

## 著名人も応援

パラリンピック選手であるポリオサバイバー、デニス・オグベさんもイベントに出席し、自身の生い立ちについて語りました。

3歳のとき、ナイジェリアの自宅近くにあったクリニックでマラリアの治療を受けていたとき、ポリオに感染しました。2000年のシドニーと2012年のロンドンのパラリンピックに出場したオグベさんですが、自身が体験する最も難しいチャレンジは「世界からポリオをなくすこと」だと話しました。

トーク番組「What's Trending」の司会者、シーラ・ラザーさんもイベントに参加し、世界中の人びとが投稿したソーシャルメディアの内容を紹介。さらに、世界中で3,000以上の「世界ポリオデー」イベントが行われていることも伝えました。

パキスタンのコート・ディジの遺跡では、大きな「End Polio

Now」のメッセージがイルミネーションで投影されました。

著作家・ジャーナリストであるマリン・マッケナさんと、同じくジャーナリスト・著作家のジュナ・ブッシュ・ヘイガーさん（ブッシュ元大統領の次女）もビデオ出演しました。

さらに今回、ロータリーがユニセフの支援を受けて制作したバーチャルリアリティー映像が初公開されました。インドとケニアの街中にいるような感覚が得られるこの映像は、ポリオサバイバーの体験をリアルに伝えています。ユニセフのポリオ撲滅担当ディレクター、レザ・ホサイニさんはこう話します。

「これは、ポリオによって人生が大きく変わった人びとの様子を伝える優れた技術です。...ポリオ撲滅活動がどこでどのような人びとを救っているのかを、実際に見てもらうことが大切なのです」

この日、フリーデン氏と国際ロータリーのジョン F. ジャーム会長は、ポリオ撲滅活動への多額の寄付を発表。さらに、カナダ政府が1000万ドルの寄付を約束し、元ニューヨーク市長で事業家・慈善家であるマイケル・ブルームバーグ氏も2500万ドルを寄付しました。

ロータリーは、1979年にポリオ予防接種活動を開始して以来、ポリオ撲滅に16億ドル以上を寄付しています。

イベントの最後に、ジャーム会長はこう語りました。

「私たちはこの取り組みを30年以上前に始めました。...以来ずっと、あきらめずに全力を注いできました。そして今、この活動を成し遂げる日が近づいています」



3歳でポリオに感染した自身の生い立ちについて語る米国パラリンピック選手、デニス・オグベさん。

2016年10月24日にアトランタの米国疾病対策センター（CDC）で開かれた「世界ポリオデー」イベントにて。

ロータリーニュース

次回〈11月18日〉の予定

優良職場訪問、及び夜間例会